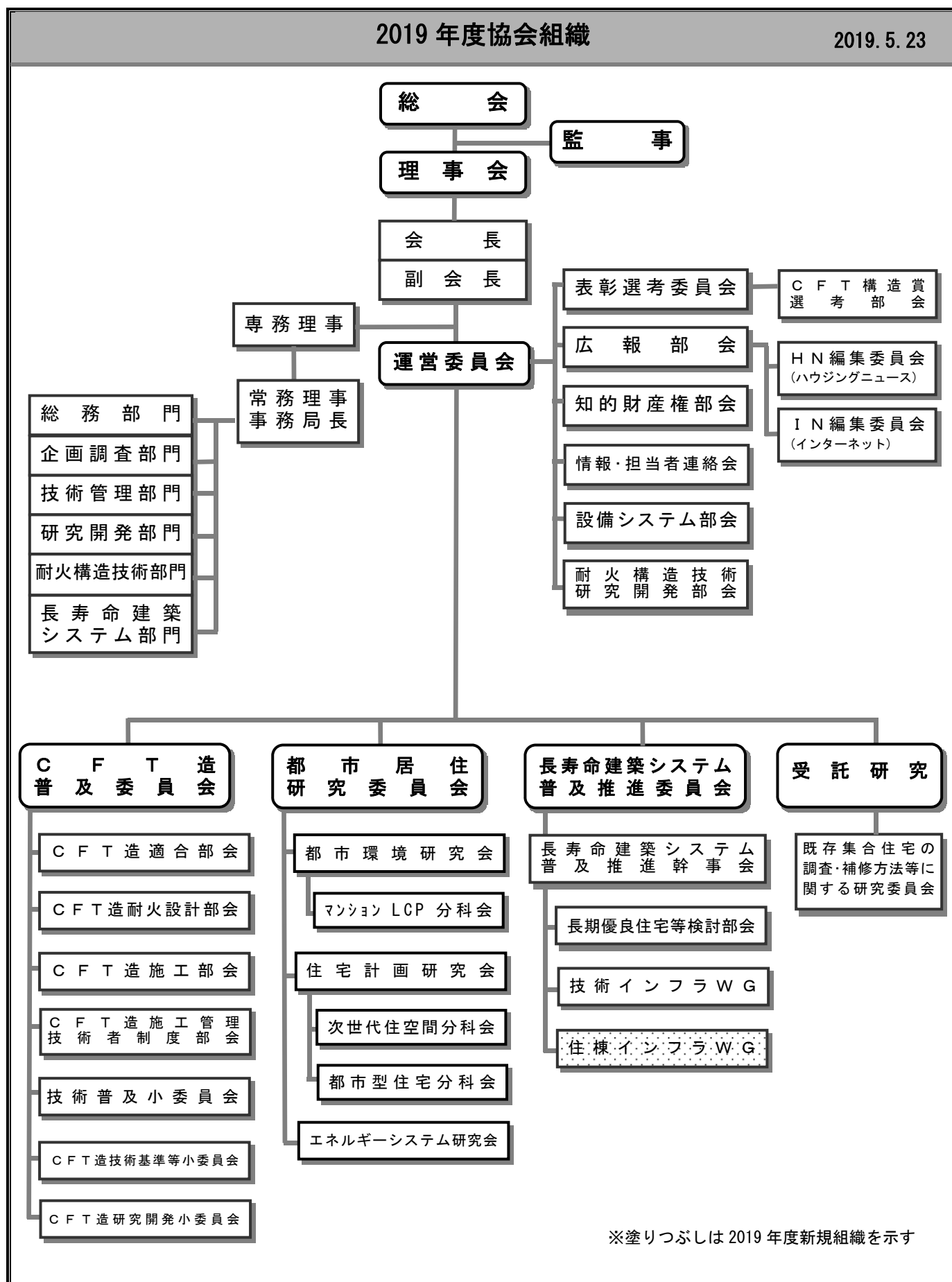


2019 年度事業計画 (案)

2019 年度協会組織

2019. 5. 23

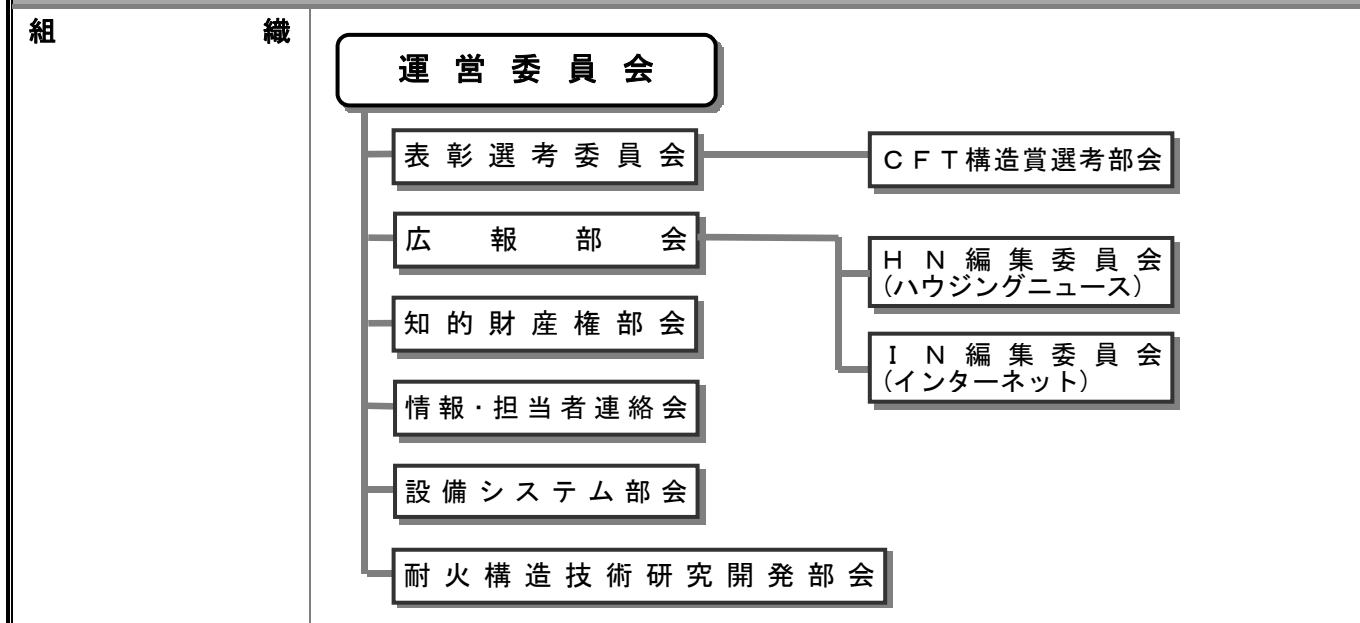


※塗りつぶしは 2019 年度新規組織を示す

総会・理事会

構成	総会：正会員 67 社 理事会：理事 24 名、監事 2 名
年度事業計画	<p>1. 第 1 回理事会：2019 年 5 月 23 日(木) 開催</p> <p>(1) 決議事項</p> <p>第 1 号議案 2018 年度事業報告承認の件 第 2 号議案 2018 年度貸借対照表及び正味財産増減計算書等の報告の件 第 3 号議案 2019 年度事業計画承認の件 第 4 号議案 2019 年度収支予算承認の件 第 5 号議案 2019 年度表彰者選考承認の件 第 6 号議案 役員辞任に伴う新役員候補推薦の件 第 7 号議案 2019 年度通常総会招集の件</p> <p>(2) 報告事項</p> <p>第 8 号議案 職務執行状況報告の件 第 9 号議案 個人会員退会及び現況報告の件</p> <p>2. 通常総会：2019 年 6 月 20 日(木) 開催予定</p> <p>(1) 決議事項</p> <p>第 1 号議案 2018 年度貸借対照表及び正味財産増減計算書等の承認の件 第 2 号議案 役員辞任に伴う新役員選任の件</p> <p>(2) 報告事項</p> <p>第 3 号議案 2018 年度事業報告の件 第 4 号議案 2019 年度事業計画の件 第 5 号議案 2019 年度収支予算の件 第 6 号議案 会員の現況報告の件</p> <p>3. 第 1 回臨時理事会：2019 年 6 月 20 日(木) 開催予定 通常総会終了後、新体制の理事会にて開催予定</p> <p>(1) 決議事項</p> <p>第 1 号議案 副会長等選定の件</p> <p>4. 第 2 回理事会：2019 年 11 月 21 日(木) 開催予定</p> <p>(1) 決議事項</p> <p>第 1 号議案 2019 年度上半期事業報告及び下半期事業計画の件 第 2 号議案 2019 年度貸借対照表及び正味財産増減計算書等の報告及び 下半期収支予算の件 等</p> <p>(2) 報告事項</p> <p>第 3 号議案 職務執行状況報告の件 第 4 号議案 会員の現況報告の件 等</p> <p>5. 第 2 回臨時理事会：2020 年 3 月下旬 開催予定 一般社団法人法第 96 条及び当協会定款第 39 条の規定に基づき、理事会の決議の 省略の形で実施予定</p> <p>(1) 提案事項</p> <p>第 1 号議案 2020 年度主要行事予定案承認の件 第 2 号議案 2020 年度暫定事業計画案(4-5 月)承認の件 第 3 号議案 2020 年度暫定収支予算案(4-5 月)承認の件 第 4 号議案 決議があったとみなされる日を決定する件 等</p>

運営委員会及び関連部会等



運営委員会 (是永委員長:大成建設)

構	成	会長・副会長・理事会社:11社11名 オブザーバー:国土交通省、住宅金融支援機構、都市再生機構
年度事業計画		1. 理事会上程提案事項及びその他共通事項の審議・立案 2. 各種委員会等の検討・審議結果並びに総務・人事・財務状況について把握・検討・承認
委員会開催		月例開催(原則毎月第1水曜日):4/3, 5/8
実施内容		<p>2019年度に実施する主な開催回のみ列記</p> <p>1. 第1回運営委員会:2019年4月3日(水)開催</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 事務局新体制について (2) 前回議事録の確認 (3) 平成30年度第2回臨時理事会開催報告 (4) 広報部会関連(3月度)活動報告 (5) 耐火構造技術研究開発部会(3月度)活動報告 (6) CFT造普及委員会関連(3月度)活動報告 (7) 都市居住研究委員会関連(3月度)活動報告 (8) 長寿命建築システム普及推進委員会関連(3月度)活動報告 (9) オブザーバーからの情報提供・ご意見等 <p>2. 第2回運営委員会:2019年5月8日(水)開催</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 前回議事録の確認 (2) 広報部会関連(4月度)活動報告 (3) 耐火構造技術研究開発部会(4月度)活動報告 (4) CFT造普及委員会関連(4月度)活動報告 (5) 都市居住研究委員会関連(4月度)活動報告 (6) 2019年度第1回理事会を開催する件 <ul style="list-style-type: none"> 1) 理事会、通常総会・臨時理事会議事次第(案)の件 2) 通常総会・懇親パーティー開催要領の件 3) 2019年度表彰候補(CFT構造賞・功績賞・功労賞)の件 4) 2018年度事業報告及び2019年度事業計画案の件

	<p>5) 2018 年度貸借対照表及び正味財産増減計算書等の報告並びに 2019 年度収支予算案の件</p> <p>6) 職務執行状況報告の件</p> <p>7) 個人会員退会及び現況報告の件</p> <p>(7) オブザーバーからの情報提供・ご意見等</p> <p>3. 第 8 回運営委員会：2019 年 11 月 6 日(水) 開催予定</p> <p>(1) 2019 年度上半期事業報告及び下半期事業計画の件</p> <p>(2) 2019 年度上半期貸借対照表及び正味財産増減計算書等の報告並びに 2019 年度下半期収支予算案の件</p> <p>(3) 職務執行状況報告の件</p> <p>(4) 2019 年度第 2 回理事会開催の件 他</p> <p>4. 第 12 回運営委員会：2020 年 3 月 6 日(水) 開催予定</p> <p>(1) 2019 年度第 2 回臨時理事会を開催する件</p> <p>1) 開催のご案内及び提案事項(案)の件</p> <p>2) 2020 年度主要行事予定表(案)の件</p> <p>3) 2020 年度暫定事業計画案(4-5 月)の件</p> <p>4) 2020 年度暫定収支予算案(4-5 月)の件 他</p>
表彰選考委員会 (是永委員長：大成建設)	
構 成	正会員：4 社(4 名)
年 度 事 業 計 画	2019 年度 CFT 構造賞及び功績賞・功労賞受賞者の選考
委 員 会 開 催	年 1 回開催：2019 年 5 月 8 日(水)
CFT 構造賞選考部会 (佐藤部会長：大成建設)	
構 成	正会員：5 社(5 名)
年 度 事 業 計 画	2019 年度 CFT 構造賞候補を選出し、表彰選考委員会に推薦
部 会 開 催	年 1 回開催：2019 年 4 月 19 日(金)
知的財産権部会 (柏瀬部会長：大林組)	
構 成	正会員：8 社(8 名)
年 度 事 業 計 画	建築に関わる著作権の検討
部 会 開 催	年 3 回程度開催：2019 年 4 月 19 日(金) 以降は必要に応じて随時予定

情報・担当者連絡会	
構 成	正会員:67 社(67 名)
年 度 事 業 計 画	会員への理事会議案等の説明、及び協会活動についての意見交換他
連 絡 会 開 催	年 2 回開催：5/17, (11 月中旬予定)
実 施 内 容	<p>1. 第 1 回情報・担当者連絡会：2019 年 5 月 17 日 (金)</p> <p>(1) 2019 年度主要行事予定</p> <p>(2) 2018 年度事業報告及び 2019 年度事業計画の件</p> <p>1) 運営関連(協会組織、総会・理事会)及び運営委員会関連部会報告及び計画</p> <p>2) CFT 造普及委員会・関連部会報告及び計画</p> <p>3) 都市居住研究委員会・関連部会報告及び計画</p> <p>4) 長寿命建築システム普及推進委員会・関連部会報告及び計画</p> <p>5) 受託研究関連報告及び計画</p> <p>(3) 2018 年度貸借対照表及び正味財産増減計算書等の報告並びに 2019 年度収支予算案の件</p> <p>(4) 2019 年度協会表彰の件(表彰選考委員会選考案)</p> <p>1) CFT 構造賞候補</p> <p>2) 功績賞候補</p> <p>3) 功労賞候補</p> <p>(5) 職務執行状況報告の件</p> <p>(6) 個人会員退会状況及び現況報告の件</p> <p>(7) 2019 年度第 1 回理事会、通常総会、同懇親パーティー開催の件 他</p> <p>2. 第 2 回情報・担当者連絡会：2019 年 11 月中旬 書面開催予定</p> <p>(1) 2019 年度主要行事予定</p> <p>(2) 2019 年度上半期事業報告及び下半期事業計画の件</p> <p>1) 運営関連(協会組織、総会・理事会)及び運営委員会関連部会報告及び計画</p> <p>2) CFT 造普及委員会・関連部会報告及び計画</p> <p>3) 都市居住研究委員会・関連部会報告及び計画</p> <p>4) 長寿命建築システム普及推進委員会・関連部会報告及び計画</p> <p>5) 受託研究関連報告及び計画</p> <p>(3) 2019 年度上半期決算報告及び下半期収支予算の件</p> <p>(4) 職務執行状況報告の件</p> <p>(5) 会員の現況報告の件</p> <p>(6) 2019 年度第 2 回理事会開催の件(上程議案について) 他</p>

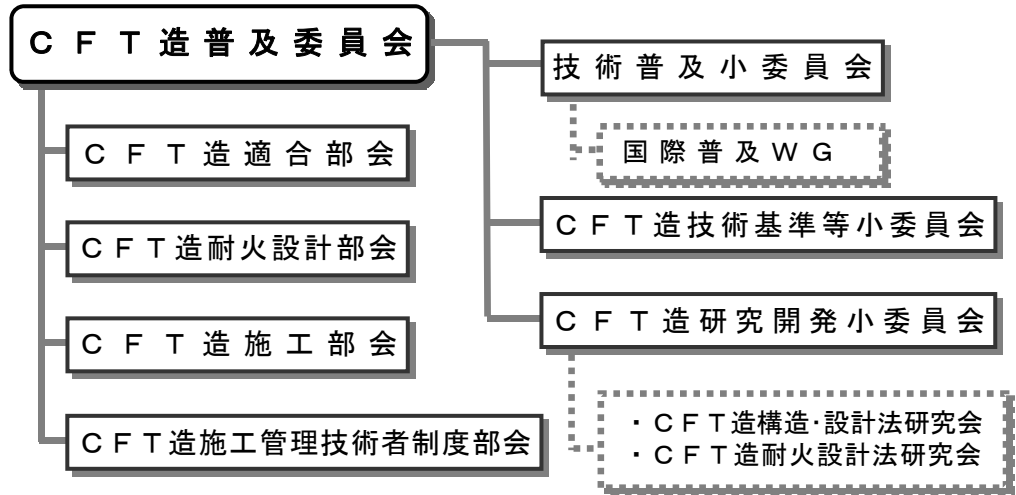
広報部会（野崎部会長：東京ガス）	
構 成	正会員：10 社(10 名)、オブザーバー：1 名
年度事業計画	2019 年度広報活動全般の企画、実施の確認と承認 1. 広報部会の開催 年 4 回 2. アーバン・ハウジング・フォーラムの開催 3. 調査研究発表会の実施 4. ハウジングニュース編集委員会の活動の確認と承認 5. インターネット編集委員会の活動と承認 6. その他 関連団体活動への対応等
部 会 開 催	開催日は下記参照
実 施 内 容	1. 広報部会 (1) 第 1 回広報部会：2019 年 4 月 22 日(月) 開催 2018 年度第 4 四半期広報活動報告と 2019 年度活動計画の審議 1) 2018 年度 ア) 新都市ハウジングニュース Vol. 91(2019 冬号)の発行報告 イ) 協会ホームページの運営・刷新、アーバン・ハウジング・フォーラム開催報告他 2) 2019 年度 ア) 新都市ハウジングニュース Vol. 92(春号)の状況報告、Vol. 93(夏号)企画案の討議 イ) 協会ホームページ運営・刷新計画の討議 ウ) アーバン・ハウジング・フォーラム開催計画の討議 エ) 調査研究発表会開催計画の討議 (2) 第 2 回広報部会：2019 年 7 月 22 日(月) 開催予定 2019 年度第 1 四半期広報活動報告と今後の広報活動計画 1) 新都市ハウジングニュース状況報告と討議 2) 協会ホームページの運営・刷新状況の報告 3) アーバン・ハウジング・フォーラムの開催計画の報告 4) 調査研究発表会開催の開催報告 (3) 第 3 回広報部会：2019 年 10 月 28 日(月) 開催予定 2019 年度第 2 四半期広報活動報告と今後の広報活動計画 1) 新都市ハウジングニュース状況報告と討議 2) 協会ホームページの運営・刷新状況の報告 3) アーバン・ハウジング・フォーラムの開催計画の報告 (4) 第 4 回広報部会：2020 年 1 月 20 日(月) 開催予定 2019 年度第 3 四半期広報活動報告と今後の広報活動計画 1) 新都市ハウジングニュース状況報告と討議 2) 協会ホームページの運営・刷新状況の報告 3) アーバン・ハウジング・フォーラムの開催計画の報告 2. アーバン・ハウジング・フォーラム：随時(年間 4～5 回開催) (1) 第 1 回：2019 年 6 月 開催予定 テーマ・講師：未定

	<p>3. 調査研究発表会：(年1回開催) 2019年7月5日(金)開催予定 会場：大成建設(株)新宿センタービル 大会議室 時間：13:00～17:30 プログラムについては現在検討中 会員交流会：同社内会場にて開催予定(18:00-19:00)</p> <p>4. ハウジングニュース編集委員会活動 下記参照</p> <p>5. インターネット編集委員会活動 下記参照</p> <p>6. その他：関連団体活動への対応 一社)住宅生産団体連合会 広報連絡会(年4回開催)への参加</p>
	ハウジングニュース編集委員会 (荒城委員長：鹿島)
構成	正会員:9社(9名)
年度事業計画	<p>1. 新都市ハウジングニュースの企画・編集・発行</p> <p>(1) Vol.92 春号「都市における木造建築」(5月30日発行予定) 巻頭論文 「都市木造 第2ステージへ」 腰原 幹雄 東京大学 生産技術研究所 教授</p> <p>(2) Vol.93 夏号「臨海部の街づくり」の企画・編集(8月発行予定) 巻頭論文 未定 木下 庸子 工学院大学 教授</p> <p>(3) Vol.94 秋号の企画・編集(2019年11月発行予定) 新都市ハウジング協会活動報告号</p> <p>(4) Vol.95 冬号の企画・編集(2020年2月発行予定) 巻頭論文 未定</p>
委員会開催	月例開催：4/25, (以下予定)7/26, 8/30, 9/27, 10/25, 11/29, 12/20, 1/24, 2/28, 3/27
	インターネット編集委員会 (猪里委員長：大成建設)
構成	正会員:3社(4名)
年度事業計画	<p>1. ホームページの運営・情報更新</p> <p>2. ホームページの改良検討(表紙の写真等更新、コンテンツの収集・整理他)</p> <p>3. 会員交流活性化の促進(フォトギャラリーの運営・推進)</p> <p>4. メールマガジンの配信(原則毎月1回)、運営方法の検討</p>
委員会開催	年3回程度開催：7月、12月、3月
実施内容	1. ホームページの改良検討(表紙の写真等更新、コンテンツの収集・整理他)

設備システム部会 (正田部会長：大阪ガス)	
構成	正会員:7社(7名) オブザーバー:2名
年度事業計画	良好な都市居住環境に資する建築設備および内外装に関する情報の調査・収集、建築設備分野の研究開発課題の発掘
実施内容	1. 第1回部会:2019年5月開催 (1) 前年度の活動実績を確認 (2) 2019年度活動方針等について討議 前年度と同様に、第2回~4回部会は施設見学会を軸として活動することとし候補地を検討。
部会開催	原則年4回:5月
耐火構造技術研究開発部会 (宮本部会長：鹿島)	
組織	
構成	正会員:15社(15名)、オブザーバー:5名
年度事業計画	耐火構造技術研究開発コンソーシアムの最終年度であり、昨年度に引続き、合成耐火被覆鉄骨造(柱・梁)の耐火構造技術の研究開発を行う。 1. 2019年度活動計画の立案 2. (予備試験)試験体の検討及び製作、加熱予備試験の実施 3. (大臣認定)性能評価試験の実施、大臣認定の取得 4. 特許の実施許諾契約の締結
部会開催	月例開催:4/4,5/9,(6/6予定)

C F T 造普及委員会及び小委員会・部会等

組 識



C F T 造普及委員会 (依田委員長：久米設計)

構 成

正会員：7社(8名)

年 度 事 業 計 画

- CFT造の普及・技術指導・研究開発事業の展開を図る。
1. CFT造の普及事業
 - (1) 施工技術習得指導の実施 (技術普及小委員会)
 - (2) 施工管理技術者認定試験および更新講習の実施
(CFT造施工部会、CFT造施工管理技術者制度部会)
 - (3) 施工管理技術者制度および施工技術ランク制度のフォロー
(CFT造施工部会、技術普及小委員会)
 - (4) 技術基準・技術指針等の改訂・刊行
(技術基準等小委員会、CFT造施工部会、CFT造耐火設計部会)
 - (5) 設計・施工技術者への参考資料の提供
(技術基準等小委員会、CFT造施工部会、CFT造耐火設計部会)
 - (6) CFT造建物の普及状況の調査 (CFT造建物実績調査アンケートの実施)
 - (7) CFT造に係る制度の整備・改善の検討 (技術普及小委員)
 - (8) 行政、確認機関等との連携の検討
 - (9) CFT造技術の海外展開の検討 (技術普及小委員)
 2. CFT造の技術指導事業
 - (1) 指針適合の技術指導 (CFT造適合部会)
 - (2) 施工計画の技術指導 (CFT造施工部会)
 - (3) 耐火設計の技術指導 (CFT造耐火設計部会)
 3. CFT造関連の研究開発事業
 - (1) 必要な開発課題の抽出 (CFT造研究開発小委員会)
 - (2) 研究会を適宜編成して柔軟に研究開発を推進 (CFT造研究開発小委員会)
 - (3) 既成果を事業に反映 (CFT造研究開発小委員会)

委 員 会 開 催

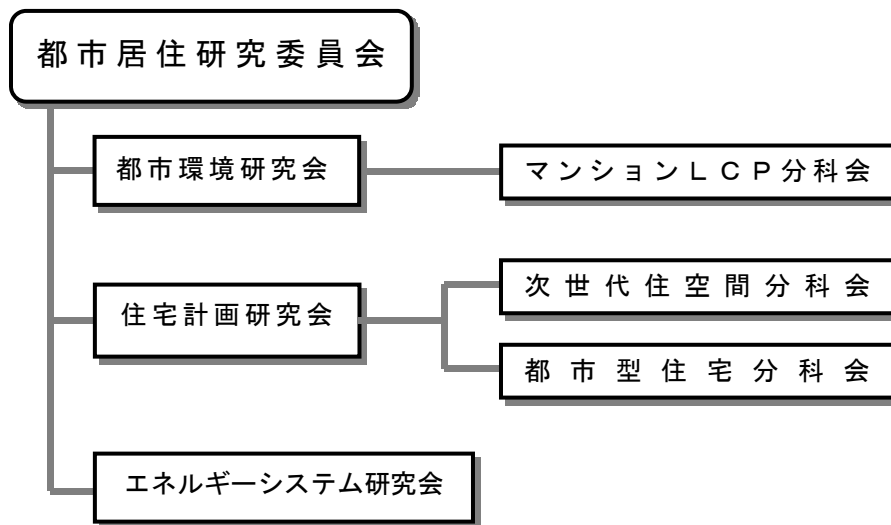
月例開催：4/10, 5/15, (6/12 予定)

CFT造適合部会 （浅岡部会長：鹿島）	
構成	正会員：3社(3名) (→4社(4名)を計画)
年度事業計画	CFT造技術指針に基づき設計されたCFT造柱及び関連部位について技術指導を行う。 1. 申請建物の指針適合技術指導の実施、普及委員会への報告
部会開催	適宜開催
CFT造耐火設計部会 （丹羽部会長：大林組）	
構成	正会員：14社(15名)、オブザーバー：4名
年度事業計画	CFT造耐火設計指針に基づき設計されたCFT造柱及び関連部位について技術指導を行う。また、CFT造耐火設計関連技術資料を継続的に整備する。 1. 申請建物の耐火設計に関する技術指導、普及委員会への報告 2. CFT造耐火設計指針のフォロー・整備 3. 普及のための技術資料の整備
部会開催	月例開催：4/5, 5/11, (6/7 予定)
CFT造施工部会 （梶山部会長：鴻池組）	
構成	正会員：11社(11名)
年度事業計画	CFT造技術指針に基づき作成された施工計画書について技術指導およびCFT造施工管理技術者への技術講習を行う。また、CFT造施工関連の制度のフォロー・整備および技術資料の整備を継続的に実施する。 1. 申請建物の施工計画に関する技術指導、普及委員会への報告 2. 施工管理技術者制度・施工ランク制度のフォロー・整備 3. 講習会の開催 (1) 施工管理技術者更新講習（6月予定） (2) 施工管理技術者認定試験における講習（10月予定） 4. CFT造技術指針等のフォロー・整備・改訂 5. 普及のための技術資料の整備
部会開催	月2回開催：4/8, 4/24, 5/13, 5/22, (6/11 予定)
CFT造施工管理技術者制度部会 （井上部会長：竹中工務店）	
構成	正会員：7社(7名)
年度事業計画	CFT造施工管理技術者認定試験を実施する。 1. 資格登録業務の実施 (1) 認定試験の準備及び試験問題の作成 (2) 認定試験の実施（10月予定） (3) 答案の採点・合格点・合格者数を決定し、普及委員会へ報告
部会開催	適宜開催：3/28, 5/10, (5/31 予定)
技術普及小委員会 （香田委員長：清水建設）	
構成	〔習得指導〕正会員：2社(2名)、個人会員：1名／〔国際〕正会員：8社(10名)
年度事業計画	中堅建設業者に対する施工技術習得指導およびCFT造技術の海外展開を検討する。 1. 未経験企業等に対するCFT造施工技術の習得指導 2. 技術ランクに応じたCFT造施工技術の習得指導 3. CFT造技術の海外展開（国際普及WG）
委員会開催	適宜開催

CFT造技術基準等小委員会 （出雲委員長：大成建設）	
構 成	正会員：8社(11名)、個人会員：1名、協力委員：1名
年度事業計画	CFT造関連技術資料を継続的に整備する。 1. CFT造技術基準・技術指針等の運用・整備・改訂 2. 普及のための技術資料の整備
委員会開催	適宜開催
CFT造研究開発小委員会 （福元委員長：鹿島）	
構 成	正会員：7社(7名)
年度事業計画	CFT造に係わる研究開発を実施し、技術指針等への展開を図る。 1. CFT造に係わる研究開発課題の検討・抽出 2. CFT造に係わる研究開発の推進 （1）CFT造構造・設計法研究会（中村主査：大成建設）16社(16名), オブザーバー1名 （2）CFT造耐火設計法研究会（西村主査：竹中工務店）12社(13名), オブザーバー3名 3. 研究開発成果の活用
委員会開催	年3回開催 (研究会は随時開催)

都市居住研究委員会及び関連部会等

組 織



都市居住研究委員会（篠崎委員長：竹中工務店）

構 成

正会員：8社（8名）

年度事業計画

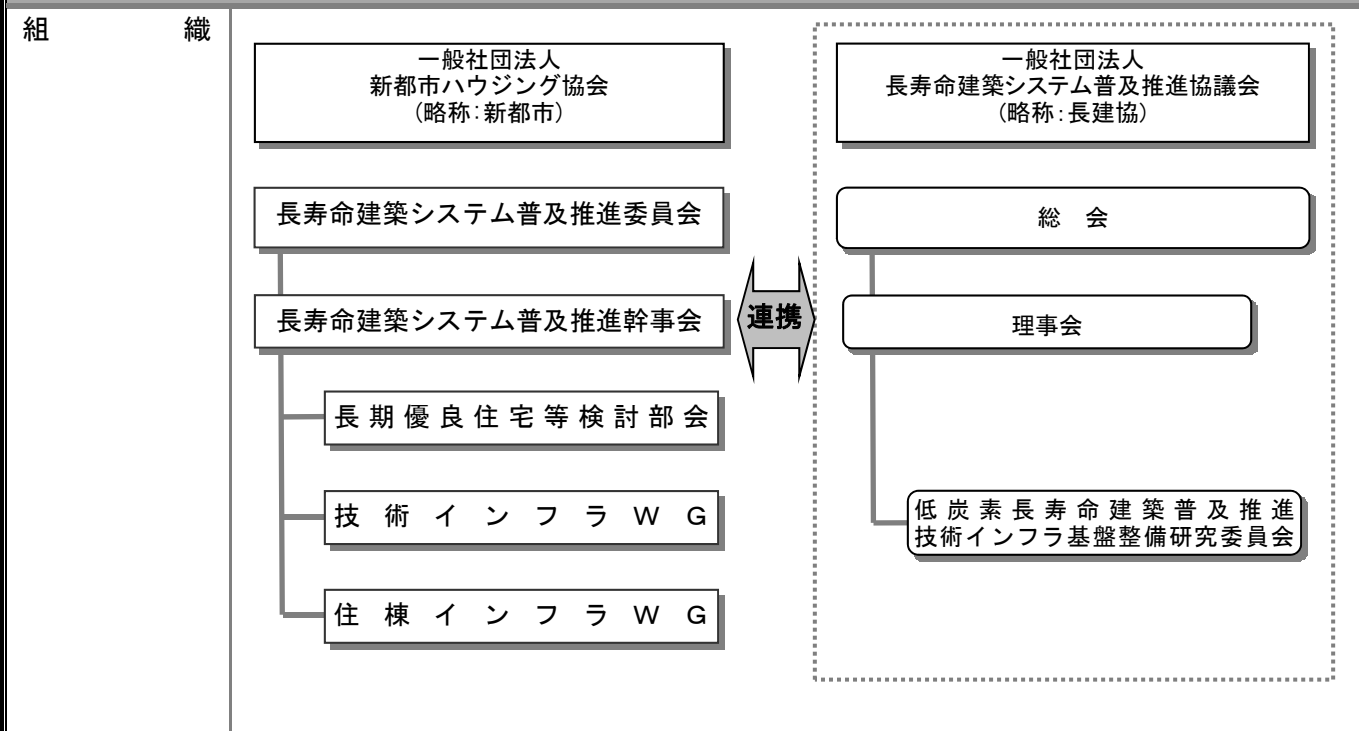
- 【基本理念】**
環境にやさしく安全で魅力的な都市型集合住宅の実現に資する調査研究を通して、21世紀における良好な都市居住環境の形成を促進する。
- 【委員会の運営】**
1. 第1回研究委員会：2019年4月18日（木）開催
 - （1）各分科会・研究会の2018年度事業報告と2019年度事業計画の審議
 - （2）調査研究成果の普及・PRに関する検討
 2. 第2回研究委員会：2019年7月18日（木）開催予定
 - （1）第1四半期の活動状況と今後の活動方針の審議
 3. 第3回研究委員会：2019年10月17日（木）開催予定
 - （1）上期事業報告と下期事業計画の審議
 4. 第4回研究委員会：2020年1月16日（木）開催予定
 - （1）第3四半期の活動状況と今後の活動方針の審議
 - （2）2020年度 功労賞、功績賞への候補者推薦に関する協議

委員会開催

年4回開催（開催予定月：4月、7月、10月、1月）

都市環境研究会	
	マンションLCP分科会（村田主査：清水建設）
構成	正会員：6社(6名)、協力委員：3名
年度事業計画	1. 生活継続力評価Webシステム「LCP50+50」の普及・PRおよび改良に向けた検討 2. LCPに関する個別事例データの収集・分析とベンチマークの検討 3. H31年度国庫補助事業（建築基準整備促進事業・調査事項M5：「大地震後の生活継続に着目した集合住宅の防災性能評価手法に関する検討」）の推進
分科会開催	適宜開催（月1回程度程度の開催を目安とする）
住宅計画研究会	
	次世代住空間分科会（山形主査：三井住友建設）
構成	正会員：8社(9名)
年度事業計画	1. 次世代の集合住宅のモデルとなる先進事例の調査研究（視察、文献調査等） 2. 調査報告書の協会ホームページでの公開等を通じた情報共有
分科会開催	適宜開催（月1回程度の開催を目安とする）
	都市型住宅分科会（森本主査：日本設計）
構成	正会員：12社(12名)
年度事業計画	1. 超高層住宅の建物価値や特性を多角的に評価する「超高層集合住宅・総合評価システム」の構築および改良に向けた検討 2. 超高層住宅設計における最新動向の調査研究（視察、文献調査等）
分科会開催	適宜開催（月1回程度の開催を目安とする）
エネルギーシステム研究会（二宮主査：東京ガス）	
構成	正会員：11社(11名)
年度事業計画	1. 住宅分野への適用が見込まれるICT、IoT関連技術の最新動向に関する調査研究（視察、文献調査等） 2. 都市居住における先進的なICT、IoT活用事例の調査研究（視察、文献調査等） 3. ZEH-Mをはじめとするマンションの省エネに資する諸情報の収集・整理・共有
研究会開催	適宜開催（月1回程度の開催を目安とする）

長寿命建築システム普及推進委員会及び関連分科会等



長寿命建築システム普及推進委員会 (是永委員長:大成建設)

構	成	正会員：21社(21名)、個人会員：1名、オブザーバー：1名
年度事業計画		当協会のこれまでの研究成果を活用し、「建築の長寿命化」という観点で、長期優良住宅等の長寿命建築に関わる技術基盤整備と普及促進に向けた新たなタスクフォース研究を設定して取り組む。具体的には、一般社団法人長寿命建築システム普及推進協議会との連携を図りつつ、研究事業を推進していく。 1. 事業計画、活動計画の策定及び推進体制の確立 2. 年度事業計画と予算及び、年度事業成果と決算の審議 3. その他委員長が必要と認めた事項
委員会開催		年2回開催：(6/27, 3/26 予定)

長寿命建築システム普及推進幹事会 (是永主査:大成建設)

構	成	正会員：6社(6名)、個人会員：1名、オブザーバー：1名
年度事業計画		長寿命建築システム普及推進委員会を補佐し、本事業推進に関わる重要事項の立案、審議を行う。 1. 本事業に関する具体的な技術の普及推進計画立案・推進管理、予算の執行 2. 長寿命建築システム普及推進委員会付議事項の立案 3. その他本研究事業に係わる重要事項の審議
幹事会開催		年5回開催：(5/30, 6/27, 8/29, 11/28, 2/27 予定)

長期優良住宅等検討部会 （山崎部会長：芝浦工業大学連携大学院・客員教授）	
構成	正会員：24社(24名)、個人会員：1名、オブザーバー：4名
年度事業計画	<p>「長期優良住宅」等の関連施策に対応し、協会としてこれまで蓄積した建築・住宅の長寿命化に関する技術・知見を活用し、長寿命集合住宅の普及促進と進化向上を目的とする調査研究を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. モデル事業の調査・分析 長期優良住宅に関する調査・分析、事例調査等 2. 長期優良住宅の認定要件への対応(既存改修型含む) 長期優良集合住宅普及促進における課題の整理・検討等 3. 集合住宅ストック再生等の調査・分析 事例研究、法制度、ストック関連施策への対応等
部会開催	適宜開催：
技術インフラWG （山崎主査：芝浦工業大学連携大学院・客員教授）	
構成	正会員：10社(10名)、個人会員：1名、オブザーバー：2名
年度事業計画	<p>(一社)長寿命建築システム普及推進協議会と連携し研究事業を推進する。 長寿命・低炭素の住宅・建築や、それらで構成される街区・エリアの計画・検討において、エネルギーの効率的利用に資する先進的技術・システムを含めた総合的なエネルギーシステムを計画・検討する際に利用できる導入方法、計画・評価手法、整備指針など、先進的技術インフラ基盤のあり方を、今年度は地方域を対象に検討しとりまとめる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 先進的技術・システムのロードマップ見直しと、適用事例の分析にもとづく有効技術の抽出 2. 先進的技術・システムによるインフラを有効活用するための要求性能項目・導入条件・整備目標の検討 3. 地域特性・規模を反映した複数の検討モデルの設定、概要設計・エネルギーシステム計画、及び省エネルギー・低炭素化等のインフラ導入効果の評価・分析 4. 先進的技術・システムの導入による省エネルギー・低炭素の街区・エリアを計画するための整備指針の策定
WG開催	適宜開催：第1回5/21
住棟インフラWG （川崎主査：市浦ハウジング&プランニング）	
構成	正会員：5社(6名)、個人会員：2名、オブザーバー：3名
年度事業計画	<p>大都市圏では避難所の収容人数が限られており、安全性が高いマンションについては防災計画にて『在宅避難』を基本方針としている地域もある。しかしながら既存マンションの中にはこのような要請に対応できる、地震後の十分な“生活継続力（LCP）”を有していない物件もある。そこで、支援するマンションを特定し、当協会が作成している“マンション生活継続力評価システム”を活用し、生活継続力を高める長期修繕計画やそれを実現するための手順の作成を行う。(国庫補助事業を想定)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 既存建物の状況と居住者意識を調査し、LCPへの対応を含めた各種課題を整理。 2. 改修項目について具体的な改修手法を整理し、最終的な改修後ビジョンを提示。 3. 改修後ビジョンを達成するための、各種改修工事手順を盛り込んだ長期修繕計画の作成と、共用部分改修における関係者の役割を整理し、手順書を作成。 4. 周辺マンションとの連携を視野に、地域としてのLCP改修を整理。
WG開催	適宜開催：(第1回6/13予定)

受託研究

<p>組 識</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;">既存集合住宅の調査・補修方法等に関する研究委員会</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;">補修事例作成WG</p> </div>
<p>既存共同住宅等の調査・補修方法等に関する情報の収集と整理業務</p>	
<p>構 成</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 既存集合住宅の調査・補修方法等に関する研究委員会（西橋委員長：大成建設） 正 会 員：8社(8名) オブザーバー：公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター 2. 補修事例作成WG 正 会 員：6社(7名)
<p>年 度 事 業 計 画</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 発注者 (公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター 2. 業務目的 既存共同住宅等の補修方法等に関する調査・費用を含めた補修方法等の情報を収集・分析し、紛争処理等の参考となる資料を作成する。 3. 業務内容 既存住宅等で①躯体、②内外装材、③その他における不具合について調査・補修方法等の事例 30 件程度を収集し整理する。 4. 業務期間 2019年4月～2019年12月 (本年度から入札方式に変わる為、募集要項に応じて対応する)
<p>委員会・WG 開催</p>	<p>研 究 委 員 会： 6 月 (6 回程度開催予定)</p> <p>補修事例作成WG：(随時) 必要に応じて研究委員会と合同開催とする。</p>